

第2次愛西市スポーツ推進計画 検証委員会

日 時 令和5年3月23日(木)

午後7時00分から

場 所 市役所北館2階 会議室2-1

1. あいさつ

スポーツ課長より

2. 委員長及び副委員長の選任について(資料1)

委員長 : スポーツ協会・総合型地域スポーツクラブ会長 水谷 瀧男さん

副委員長 : スポーツ推進委員会 委員長 野口 悟さん

3. 協議事項

「第2次愛西市スポーツ推進計画」の進捗状況について(資料2)

<事務局より>

スポーツ推進計画の施策について、令和4年度の進捗状況を報告。

●「基本施策①生涯スポーツに出会う環境づくり」

1. 総合型地域スポーツクラブ活動の充実・支援

愛西市の総合型地域スポーツクラブ「あいさいスポーツクラブ」へ補助金を交付し、クラブ運営の支援を行っている。

開設講座数・会員数について、会員数は例年360名前後だが、令和4年度は374名と増加。

2. スポーツ推進委員の資質向上と活用

スポーツ推進委員が参加する研修は、海部地区・西尾張地区・県・東海四県・全国。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数に制限が設けられたものもあり、通常開催だった令和元年度の人数と比べ、参加者は減少。

研修内容は、定例会にて報告を行い、全委員と情報共有している。

3. 地域における運動の普及

健康推進課より進捗状況の報告あり。愛西市では、地域における運動の普及として、愛西市健康づくり運動推進協議会が、「あいさいのびのびストレッチ」や「届け!野菜のチカラ」などの体操を広めている。

令和4年度の運動推進協議会の会員数は15名。ここ数年横ばい。活動は、出前講座やのびのび健康体操の2事業。実施回数および参加人数は資料のとおり。

4. スポーツ教室の充実

愛西市スポーツ施設を運営、管理している指定管理者が開催した教室について、令和4年度は資料のと通りの教室を各体育館で行い、市民のスポーツ活動促進を実施。

5. スポーツイベントの充実

スポーツ課のイベントの参加者数をまとめた。令和2年度・3年度と中止が続き、令和4度も新型コロナウイルス感染症対策のため全て事前申込制とした。その影響で、参加者数は通常開催時と比べると大幅に減少。

6. スポーツ施設などの有効活用

2026年開催予定の第20回アジア競技大会の公式練習場として、親水公園総合体育館が候補としてあがる予定となり、愛知県職員による視察が行われた。

その他、指定管理者が自主事業として、スポーツ施設を利用した様々な事業を実施。令和4年度の実施事業は資料のとおり。

7. 施設予約システムの導入と活用

令和4年4月1日より予約システムを導入し、空き状況の確認や予約が窓口に行かずにできるようになった。令和5年4月からは、学校開放事業にもシステムを導入予定。

8. スポーツに関する情報の発信強化

市に関わるスポーツイベント情報を多くの市民に知っていただくため、広報掲載・HP掲載・ポスター掲示の他、令和4年度は愛西市公式LINEの活用や、スマートフォン等からすぐにHPの情報にアクセスできるように、QRコードを活用するなど、周知方法を増やした。

9. 障害者スポーツの推進

社会福祉課より進捗状況の報告あり。市では毎年、全国障害者スポーツ大会、愛知県障害者スポーツ大会の案内の情報提供や、参加申込みの受付を行い、選手の派遣を行っている。

令和4年度では、愛知県障害者スポーツ大会に1名出場。種目は視覚障害の方が行う「サウンドテーブルテニス」。

10. 自主的スポーツ活動の支援

ニュースポーツ用具一覧表を作り、要望のあった学校へ情報提供したり、一覧表から希望するニュースポーツを選んでいただき、あいさい土曜キラリ学習の講座内で用具貸出を行ったりすることで、積極的にスポーツをしたい方への支援を実施。

11. 生涯学習人材バンク（スポーツ部門）の充実

生涯学習課より進捗状況の報告あり。愛西市生涯学習人材バンクのスポーツ部門について、令和4年度登録者数は4名。令和3年度は2名だったため、2名増。

12. 地域特有のスポーツ活動

木曾三川リレーマラソンやレガッタが該当。木曾三川リレーマラソンは、令和2年度から今年度まで中止。また、今年度見直しを木曾三川公園管理センターと行き、令和5年度では新しいイベントに変更予定。

レガッタについては、あいさいスポーツクラブの講座で、体験・練習が気軽にできるボート教室を開講している。スポーツ推進委員は、レガッタの普及振興のために、1人2回以上参加。5月・9月には大会があり、今年度は2年ぶりに開催した。

●基本施策②高齢者が元気に暮らせるために

1. 高齢者向けスポーツ教室の開催。

スポーツ課のイベント「愛西さわやかウォーキング」が該当。小学生以上であれば参加が可能だが、例年60～70代の高齢者の方が9割を占める。無理のないペースで歩くことができ、高齢者の体力づくりに繋がる。他の参加者と一緒に体を動かし、楽しく過ごすことができる。

2. 老人クラブにおけるスポーツ活動

高齢福祉課より進捗状況の報告あり。愛知県老人クラブ連合会のスポーツ大会などに出場。令和4年度では、スポーツ大会でポッチャ、ウォークラリー、グラウンド・ゴルフ、クロリティに出場。その他ゲートボール大会に出場。ポッチャにおいては優勝したとのこと。

3. ニュースポーツの普及

「ニュースポーツフェスティバル」や「出前講座」を通じて、参加いただいた高齢者の方に様々なニュースポーツを体験していただいた。出前講座では、毎年高齢者の団体から申請があり、ニュースポーツを楽しんでいただいている。

●基本施策③子どもたちの健やかな成長支援

1. 幼児・児童向けスポーツ教室の開催

令和4年度が初めてとなったが、スポーツ推進委員長がニュースポーツの普及と子どもたちがスポーツを楽しめるよう、勝幡児童館に通う子どもたちを対象に、ニュースポーツで遊ぶ機会を作った。市所有の道具も貸し出し。

その他、あいさい土曜キラリ学習において、参加した子どもたちと保護者の方へニュースポーツを体験していただいた。講師はスポーツ推進委員2名を派遣。

2. スポーツイベントの開催

あいさいスポーツクラブと協力し、子どもが参加できるイベントとして、「三世代交流イベント」や「スナッグゴルフ交流大会」を実施。特に三世代交流イベントでは、小さい子どもでも楽しくカローリングやボッチャを楽しむ様子がみられた。

3. 学校における体育・スポーツ

学校体育施設を市民が使えるように開放している。利用団体は、主に愛西市のスポーツ少年団であり、子どもがスポーツ活動を行う主な場所となっている。また、安全に利用できるように、利用者からの連絡・報告事項などをもとに修繕や点検も行っている。

4. 持続可能な運動部活動の推進

令和3年度末にスポーツ協会加盟団体を対象に、中学生受け入れ状況調査を行い、今年度結果を取りまとめた。内容は教育委員会内で共有済み。

その他、地域部活動推進検討会議を立ち上げ、教員へアンケートを行ったりスポーツ少年団代表者から現場の意見を聞いたり、現状の把握を進めた。

5. 「土曜日の教育活動・あいさい土曜キラリ学習」の推進

生涯学習課より進捗状況の報告あり。あいさい土曜キラリ学習では、スポーツ分野の教室でグラウンド・ゴルフ、他種目体験スポーツ教室、剣道、ボウリングの4講座がある。令和4年度参加人数については、表のとおり。どの教室も定員の半数以上の人数が参加。

●基本施策④競技としてのスポーツ推進

1. スポーツ団体の育成

市のスポーツ振興を担う団体として、スポーツ協会とあいさいスポーツクラブに補助金を交付。スポーツ協会については、スポーツ協会を通じて加盟団体へ活動助成金が交付され、団体主催の大会等スポーツ活動の支援を行っている。

スポーツ協会所属団体数は、資料のとおり。ここ数年では今年度が最も加盟団体数が多く、多種多様なスポーツ団体が活動している。

2. 指導者の育成

スポーツ協会より加盟団体へ研修会等の情報について情報提供を実施。指導者数は、一部団体のみ把握。今後育成状況が把握できるように調査等を行っていく予定。

3. 競技者への支援

全国大会や世界大会出場者への賞賜金交付事業がある。スポーツ課ではスポーツ部門の申請を受付。例年50名程申請がある。令和2年度・3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、申請数は大幅に減少したが、今年度に入り回復してきている。

また、優勝した方は、スポーツ協会にて表彰する。今年度は現時点で1名対象者がいる。

4. 競技スポーツ大会等の開催

スポーツ協会加盟団体による各種市民大会。団体に運営を委託し、毎年実施。大会開催案内や、結果は広報に掲載し、多くの市民が見ることができるようになっている。

なお、今年度は、参加募集方法等見直しを行い、来年度以降については、より市民が参加しやすく、申込みや情報を仕入れることが簡単になるよう、HP上に要項や申込書をアップロードしていく予定。

【委員】

スポーツに関する発信強化の件について、市民大会等の申込などはホームページでできるようになるのか。受付ができるようになれば参加者が増えると思う。総合型クラブはホームページはあるがスポーツ協会はないか。

【事務局】

現在スポーツ協会では紙ベースで行っているが、若い方がより申込みしやすいように、将来的にスポーツ協会ホームページを作って、イベントの申込受付等ができるようデジタル化を進めていきたいと考えている。

【委員】

色々なことを発信してもらいたい。紙でないとわからない世代もいるので、どちらのやり方も情報発信をしてほしいが、火付け役は若い人たち。若い人たちに色々なことを計画してもらって決めてほしい。

【委員】

生涯学習人材バンクについて、これはどんな種目をやっている方が登録しているのか。わかれば教えていただきたい。

【事務局】

今すぐに情報が出せないなので、後日お知らせする。

【委員】

資格をもってみえる人が対象なのか、そうでなくても登録できるのか等、わからないことも多い。もう少しこういったものを知ってもらえるようにしたらいいと思う。指導者の情報がわかるのであれば、お願いしやすい。

【事務局】

アジア競技大会について話をさせていただきたい。3年後、愛知県でアジア競技を開催することが決定している。日本では今まで2回開催されており、1回目が東京、2回目が広島、今回で3回目。なお、長良川国際レガッタコースでボート競技が行われることが仮決定している。

先ほど説明でもあったが、親水公園総合体育館は、アジア大会出場選手の練習会場の候補として挙がっている。

【委員】

是非、国際的な大会を誘致していただきたい。大きな大会を開催できたら、愛西市もものすごく盛り上がると思う。愛西市の知名度も上がる。大会をきっかけに、ボート競技に子どもたちも興味を持ってくれるのではないか。

東京オリンピックの時も、長良川国際レガッタコースがボート競技の会場の候補として挙がっていたと聞いた。選ばれなかったのは残念であったが、今回こそ是非、愛西市のために頑張ってもらいたい。

【委員】

レガッタに子どもたちが参加することについて、あいさいスポーツクラブで「レガッタ講座」を開講しているが、中学生以上が対象で年齢制限がある。小学生でもできればいいが、力が足りず、ボートを漕ぐということで難しい面がある。仕方がないことではあるが残念。

【委員】

ここ2年ほどはコロナ禍もあり、イベントの開催自体ができなかったので、子どもたちにとってきっかけにでもなればと思う。年齢制限があっても、きっかけをもってくれることが大切。きっかけをもってくれたら競技人口も増えると思う。

【委員】

老人クラブのボッチャ優勝について、これは県での優勝。なかなかないこと。こういったこともたくさんの方に知ってもらえるようにしたら、興味を持ってくれる人や、競技を始めてみってくれる人がいるかもしれない。情報発信してもらえるといいと思う。

【委員】

ニュースポーツは、普及しているがなかなか競技人口が増えない。ニュースポーツで初め楽しんでやっていたら、上手下手が表れてきて、競技スポーツにいつてしまう人も多い。こういったこともなんとか上手くやっていきたいところ。

【委員】

さわやかウォーキングについて。これは高齢者向けのイベントになるのか。

【委員】

高齢者向けのイベントというわけではないが、ウォーキングとなると、参加者の方が高齢者ということが非常に多い。このイベントは、愛西市ではないところにバスで行って、いつもの日常とは気分を変えて楽しく運動しようというもので、昔からやっている。

愛西市では日頃から歩かれている方が多く、参加をしてくださる。

【委員】

スポーツ協会の所属団体について、愛西市ではこんなにたくさんのスポーツ団体が活動しているのに、知っている人が少ないのではないか。もっと広報などで周知して、知ってもらえればいいと思う。

【委員】

持続可能な地域部活動について、現在の状況を教えていただきたい。また、この会議は市役所の中の会議になるのか。

【事務局】

教育委員会の中の会議である。学校教育課を事務局に据えて、生涯学習課、スポーツ課、学校長の代表を加えて発足した。国や県のガイドラインを参考に愛西市の進め方を協議しているが、具体的な補助に関する情報がまだない状況。団体には、可能などころから受け入れをいただいている。

【委員】

部活動と言うと、スポーツだけではなく文化部もある。なんでも全て受け入れるとなると大変。受け入れるクラブがあれば、助成金等になにか補助をプラスするかたちなどになればよいが、これは難しい問題である。

また、指導者の面でも難しいと思うことがある。剣道などの武道では、学校で教えることができるように、指導者向けの講習会を受けていることがあるが、団体と学校では指導方法が違ってくるので、その兼ね合いも難しいと思う。

【委員】

色々なご意見を聞いて、知らなかった事業や問題点などたくさん知ることができた。

健康づくり運動推進委員は、どこでも教えることができるように資格が必要なので、メンバーはみな健康づくりリーダーとして資格を持っている。出前講座など事業をさせていただいているが、この資格を活かせる場所がよりあればいいと思う。昨今はコロナ禍でお声かけが少なかったが、是非活用いただけたらなと思う。

4. その他

<事務局より説明>

年度の動きは、本日の検証委員会で終了。

来年度は、あくまで予定であり、変更となる可能性があるが、同時期にスポーツ推進本部会議・検証委員会を実施予定。内容は、令和4年度事業の評価と、令和5年度の進捗状況報告を行う予定。会議へのご出席等ご協力をお願いします。

また、後任へ変わる場合は、引継ぎも併せてお願いします。